

レジャーダイビング認定カード普及協議会
(Cカード協議会)

2010年9月定例会議議事録

◎ 開催期日：2010年9月8日（水） 午後16時00分より

◎ 開催場所：(株)PADI JAPAN 会議室

◎ 出席者（アルファベット順：敬称略）

☆CMAS=JEFF	株式会社ジェフ	後藤	勝之
☆DACS	セントラルスポーツ株式会社	市原	隆久
☆JCS	(株)日本海中技術振興会	佐藤	矩郎
☆PADI	株式会社パディジャパン	中野	龍男
☆SSI	株式会社SSIジャパン	栗山	禎尚
☆STRAS	水中活動研究所有限公司	岡本	康男
☆オブザーバー	静岡県ダイバーズ協議会	渡辺	守 我妻 亨

1. 進行／記録：事務局 宗田

2. 定例会議事

① 第一号議案：薬事法に伴う医療用酸素の入手について（DACS市原氏）

- 第一号議案について、現行の法令解釈に曖昧な点が多く、ダイビング業界としては将来の不安は解消できない状況が確認された。
- 今後、真野医師の理解を得、ダイビング業の酸素充填は規制外となるよう真野医師に協力依頼をする事となった。

② 第二号議案：高圧ガス保安法関係省令の改正周知の件（事務局より報告）

- 経済産業省から、C協会員及び各会員指導組織に加盟する店舗及び個人メンバーに対し、高圧ガス保安法関係省令の改正について周知の依頼があった為、これに応じC協HPに周知文章を掲載したとの報告が事務局よりあった。また、事務局から、同周知文章とC協加盟各社のHPをリンクし、各加盟社のメンバーに対し、周知する様要請がなされた。

③ 第三号議案：BSAC住所変更の件

- BSAC細川氏より提出された、BSAC独立に関する挨拶文が事務局より読み上げられ、出席者の認知を得た。

④ 第四号議案：ナイトロクスの今後の対応について

- 出席者よりナイトロクスについて今後どの様に扱うべきか審議の要請があり、審議が行なわれた。
- ナイトロクスは通常のダイビングに比べ、正しい扱いをする事により減圧症のリスクが軽減される為、正しい教育の受けナイトロクスを取り扱うよう啓蒙していく事となった。

以上